

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 16 年 10 月 7 日 (2004.10.7)

【公開番号】特開 2001-218939 (P2001-218939A)

【公開日】平成 13 年 8 月 14 日 (2001.8.14)

【出願番号】特願 2000-33528 (P2000-33528)

【国際特許分類第 7 版】

A 6 3 F 7/02

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 4 A

A 6 3 F 7/02 3 0 4 B

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 9 月 24 日 (2003.9.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技領域での遊技球の挙動により入賞等の払出条件が成立したことに起因して賞球としての遊技球を払い出す弾球遊技機において、
前記賞球用の遊技球を貯留する賞球タンクに蓋を設けたことを特徴とする弾球遊技機。

【請求項 2】

遊技領域での遊技球の挙動により入賞等の払出条件が成立したことに起因して賞球としての遊技球を払い出す弾球遊技機において、
前記賞球用の遊技球を貯留する賞球タンクから流れ出た遊技球を整列させるタンクレールの前記賞球タンクから落下した遊技球を受け入れる部分の底を円弧状にしたことを特徴とする弾球遊技機。

【請求項 3】

遊技領域での遊技球の挙動により入賞等の払出条件が成立したことに起因して賞球としての遊技球を払い出す弾球遊技機において、
前記賞球用の遊技球を貯留する賞球タンクから供給された遊技球を遊技者側に排出する払出装置と、
前記払出装置に流入する遊技球の途絶を検出すると球切れ信号を出力する球切れ検出手段と、
前記払出条件の成立の有無を判別する主制御装置であって前記球切れ信号が入力される主制御装置と、
該主制御装置からの前記払出条件が成立したこと及び前記球切れ信号が入力されたことを含む情報を取得し、該取得した情報に基づいて前記払出装置の動作を制御する払出制御装置と
を備え、
前記主制御装置は、前記球切れ信号が入力されたことを示す球切れコマンド情報を前記払出制御装置に割込送信する
ことを特徴とする弾球遊技機。

【請求項 4】

請求項 3 記載の弾球遊技機において、
当たり外れを示す図柄を表示する特別図柄表示装置と、

音声を出力する音声出力手段とを備え、
前記主制御装置は、前記球切れコマンド情報を前記特別図柄表示装置及び前記音声出力手段に送信し、
前記特別図柄表示装置は前記球切れコマンド情報を取得すると前記払出装置に供給される遊技球が不足状態にあることを表示し、
前記音声出力手段は前記球切れコマンド情報を取得すると前記払出装置に供給される遊技球が不足状態にある旨を音声出力すること
を特徴とする弾球遊技機。

【請求項 5】

請求項 3 記載の弾球遊技機において、
前記遊技領域へ発射された遊技球を計数する発射計数手段と、
遊技者側に排出された遊技球を計数する排出数計数手段と、
前記発射計数手段及び前記排出数計数手段の計数結果を弾球遊技機の外部に送信する球数送信手段と
を備えたことを特徴とする弾球遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 9】

しかし、請求項 1 記載の弾球遊技機はタンクレール等に補給スイッチを設ける必要がないので、補給スイッチやその付属品が遊技球の円滑な流れを阻害することはない。

請求項 2 記載の弾球遊技機は、遊技領域での遊技球の挙動により入賞等の払出条件が成立したことに起因して賞球としての遊技球を払い出す弾球遊技機において、前記賞球用の遊技球を貯留する賞球タンクから流れ出た遊技球を整列させるタンクレールの前記賞球タンクから落下した遊技球を受け入れる部分の底を円弧状にしたので、上述の遊技球の方向変化を円滑ならしめる。よって、賞球タンクからタンクレールに移動する遊技球が、その部分で球詰まりを生じることとはなくなる。